

マイコンカーラリーおかや杯

高校生が開発力競り

県内の工業系の高生が集い、マイコンカーの開発力を競うマイコンラリーテクノプラザおかや杯が8日、岡谷市のテクノプラザおかやで開かれた。当初は8校から52台がエントリーしたが、大雪の影響で1校が会場まで来られず、出場を取りやめた。

マイコンカーは、小型のコンピュータ基板を搭載し、独自に製作、プログラミングしたマシン。2台並走のタイムレースで計4回走行し、1レースごとに順位に応じたポイントを付与。合計ポイントで競い、駒ヶ根工業高校3年の白鳥昇(18)が駒ヶ根市赤穂が優勝した。



マシンの行方を見守る選手たち

選手たちは入念に調整した上でレースに臨んだ。スタートの合図でマシンが勢いよく走り出すと、真剣な表情で行方を見守っていた。コースアウトが相次いだこともあり、無事に完走してほっとした表情を浮かべる生徒もいた。会場では東海大三高校科学部の女子生徒がリポーターとなり、選手へのインタビューなど

どで会場を盛り上げた。(野村知秀)

結果は次の通り(カッコ内は学校)。
①白鳥昇(駒ヶ根工業) 77

②浦野峻也(同) 51
③倉田雅史(同) 45
④新井賢人(同) 41
⑤竹村智也(同) 24
⑥小池魁舟(飯田OIDE長畑) 17
⑦木下誠(同) 15
⑧池上冬希、石倉

一弥(以上、駒ヶ根工業) 13秒19
▽岡谷エコーロータリークラブ賞▽駒ヶ根工業

武井武雄の功績しのぶ

岡谷あいする会が墓参会

岡谷市出身の童画家・武井武雄の生家(岡谷堀ノ内)の保存を目指す「武井武雄をあいする会」(小口基實会長、17人)は9日、武井の命日の7日に合わせて「武井武雄の墓参見学と墓参会」を岡谷の西堀区公会所近くの堂庵墓地で開いた。今年の武井生誕120周年を踏まえた活動で、会員12人が参加。墓前に手を合わせ、功績をしのんだ。武井の墓は、劇作家の飯沢



武井武雄の命日と生誕120周年に思いを込め、墓前に手を合わせる参加者

武井さんの勤めて武井の長女の故三春さんが建立した。墓参会では、全員が交代で線香を手向け、冥福を祈った。武井家と交流があった小口会長や、戦時疎開していた武井

には武井や三春さんの名が刻まれ、鳥などを描いた武井のモチーフも埋め込まれている。墓参では、全員が交代で線香を手向け、冥福を祈った。武井家と交流があった小口会長や、戦時疎開していた武井

地中熱住宅への活用進む

岡谷で 全国の導入例紹介



地中熱を活用した一般住宅の空調について語る土田さん

環境市民会議おかや、岡谷市安全会議、市は8日、環境セミナー「地中熱のふしぎ大発見」を岡谷市のカラホールで開いた。2人の講師が、冷暖房のエネルギー源として太陽や地球内部からの熱に由来する地中熱を使用する技術、住宅への活用例などを紹介。約80人が参加した。(野村知秀)

講師はNPO法人環境とエネルギー理事長の福宮健司さんとNPO地中熱利用促進協会岡谷支部の建築会社勤務の土田陽一さんが務めた。地中熱について福宮さんは「気象条件に左右されないのだから地域でも活用できる」「冷房排熱を大気中に放出しない」などのメリット、

「諏訪市は道路整備が遅れている。20号バイパスの整備は人並みの地域になれる一歩。金子ゆかり県議(諏訪市、県政ながの)は9日、岡谷市のRAKO華乃井ホテルで開いた県政報告会で、諏訪湖サーブエリアへのスマートインター設置や20号バイパスの必要性を強調、周囲の道路整備への波及効果も指摘した。写真」



金子県議

「地中熱交換器設置のためのコスト負担」などのデメリットを挙げ、2006年ごろから活用が増えている現状を紹介。15年の開院に向け工事が進む岡谷市の新病院をはじめ、福祉、保育、入浴、施設園芸農業など全国の導入例を示した。

土田さんは住宅に特化して説明。市内の施工例やランニングコストの違いを灯油利用の暖房器具を使用する場合と対比させながら解説し、「地中熱はまだまだ認識の薄いエネルギーだが、地球への環境負荷軽減など様々な可能性を秘めている」と語った。

「住民アンケートの協力が大切」と述べ、将来的には市道や県道の整備が進むとして「社会基盤整備も変わってくる」と見通した。(倉本敦)

26日観光接客セミナー

諏訪商議所 諏訪商工会議所と諏訪中小企業相談所は26日午後1時30分から、諏訪市の諏訪湖ホテルで観光接客セミナー「お客様に感動を与えるおもてなし」を開く。講師はキャリアアップを助ける。受講無料。内容は、感動を与えるおもてなし、好感の与え方、諏訪ならではあるが、感情を理解し相手の立場に立った対応などを取り上げる。申し込みは20日まで、同商議所(電話0266・52・2155)へ。

滝の湯のアイススケート場 家族連れに好評



イルミネーションに彩られたリンクでスケートを楽しむ客ら

川島子(5)は「スケート 喜び、娘の智美さん(2)も久々 している。をするのは久しぶりの頃以来。しりりて最初は怖かったけど、いい思い出になりました」とど、楽しめた」と笑顔を見せ、は「家族の利用が多く、小さなお子さんも楽しそうに滑っています」と話していた。

15日まで。時間は午後5〜8時。20分貸し切りで料金は1グループ(人数に決まりはなし)500円(貸し靴付き)。フロントで予約する。問い合わせは同ホテル(電話0266・67・2525)へ。(牛山義章)

金・プラチナ

9日の相場(税込) 9:30AM相場
金 プラチナ
小 赤 偽 格